令和5年度 個人目標

上道　茂人

・社員のモチベーション向上や優秀な人材の確保。
・豊かに働き、すてきに生きる。毎日が楽しいと思える会社を目指す。
・工程・原価管理はもちろん、ムリ、ムダのないスケジュールをくむ。

大内　清春

判断力を成長させる
(失敗をおそれず、積極的に取り組む。
失敗のくり返しで判断力と分別が成長してる。

佐藤　路晃

私と現場、私と現場、丁寧でキレイな仕事
元請けや、お客様に信頼されるような仕事をします。

掛下　幸治

色々な作業をスムーズにできる男に
したい。
よく考え、観察したり、よくコミュニケーションを取る

髙城　由樹

「自発的に行動する」
・苦手な作業や経験があまりないことを発見してやる。
・仕事のモチベーションをあげる

難波　健志

正しく伝える能力を身につける。

金石 光仁郎

コミニケーションを深める

福士　孝之

誰が見ても、指摘のされないもの作り

木幡　勝

教える　　図面の見方
作業方法
段取り

山崎　竜司

出来そうな事を少しづつでも広げていく。
理解した「つもり」にならず、解釈違いを起こさない

山木 花保里

現場に着くまでに図面を覚えて、いちいち見なくても良いように
しておく。しつこいくらい確認をしっかりとして最後までやりつくす。

赤坂　雅人

上手く現場を回わせるようにする
事前確認をしっかりする

有田　　豊

今一度鉄筋施工間違いをなくす。
鉄筋組立て完了後もう一度図面の見直し、確認の徹底。

木村　真也

昨年度に引き続き、各部門の仕事の理解力を高めていくことも目標とします。
・目標に向かって、基本的な事ですが仕事の流れを覚え、分からない事は積極的に聞いて、
理解力を高めていきたいです。
また、昨年度は仕事たいして余裕がなくまわりが あまり見えて 無かったので、
そのへんも改善していきたいです。
・各部門の報告書などを参考にスキルアップできる様に頑張ります。

酒井　崇徳

前年度で覚えた作業をスムーズに出来るよう心掛け
作業に取り組む
鳶一級筆記試験に合格する

築城 智恵美

昨年度の目標2つとも 継続する。
1、分からない事は聞いたり 見たり 調べたりと 情報を得る。
　自分の出来そうな仕事は 教えてもらいながら 取り組んでいく。
2、日々、作業場全体を見て 整理整頓をし、働きやすい環境にする。

中嶋　孝行

絶対、1本もムダにしない!
そんな気持ちを、もって、1年間、現場作業に当たる事。

野口　勝美

・無事故、無違反、安全運転の徹底。
・気持ちと時間にゆとりを持って荷卸の多い運搬をする。

小倉　隆司

作業の手順をよく考え ムダの無いスムーズな仕事
が出来る様にしたいと思います。

熊谷　友之

良いと思った行動は自分も同様に改善、努力していく

日向　昭一

加工する人が、寸法、あたってくれた事に、かんげいします。
ありまき、現場に行ったら、合わない事は、たしかです、5年度は
寸法に気をくばりまして、寸あたりの寸法と、心の寸法を、絶対に
まちがいが、ないように、集中して、良く考えてから、入れて、寸法に
今年は、ちゃんとした 資材にしたいと思います、寸法を出して、やりたい

グエン タック クオン

ことしのもくひょうは たにんごやしごと 教えて 上手くなることです。

ティエウ クアン ターイ

やはばくちの けいけんを まなぶことで こうりのてきにしごとを すすんだ とおくじょうちょうし 特殊な たにんごでの がいか 仕くを たすおを
ようにしまあ

ルー ヴァン ザン

日本語と仕事が頑張ります
お金を節約します

菊沢　雄洋

・なななあになさないようにしっかり人の話を聞いて見てしっかり
理解できるように努める。言われた仕事にしっかり責任を持って
仕事にはげむ。
・人をねぞむのやり方もしっかり次はどうするかを考えて臨機応変対応できるように努。

中村　優太

集中力と理解力を高める

芳賀　雅樹

より一層のブランディング活動を。
解体工事の受注を結べるHPの作成と、コロナ後に近い今、中高生に向けた
会社見学とインターンの取り組みを行う。

豊田　祐亮

1級建築施工管理技士補に合格する!!

野原　一真

「あれがない」をなくす
手元の仕事の先まで考えて、必要なものが揃っているようにします。

外川　美紀

昨年の目標も継続しつつ、
・CCUSについて手続きを進める事と、不明な点はそのままにせず聞いて
解決する。
・効率よく仕事が出来るよう考え協力しながら取り組んでいきたいと思います。

細山　麻華

・優先順位と作業の効率を考えつつ、焦らず丁寧に行う。
・報告・連絡・相談を意識して、日頃からコミュニケーションを大切にする。

大寺　真衣

クギを引っかけたり等のケガがタイのでよく周りを見て、注意しながら作業をする。

作業員一人一人が
目標に向かって
努力していきましょう!!